

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)①	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマネジメント)②	一般講演 産官学連携・地域①	一般講演 (ホットイシュー) 大学および企業における イノベーション教育の 最前線	一般講演 (ホットイシュー) 研究成果を効果的にイ ノベーションに結びつけ る方法論①	一般講演 (ホットイシュー) 第5期科学技術基本計 画策定に向けた政策分 析①	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)①	一般講演 研究・イノベーション政 策①	一般講演 分析と評価①	イノベーション交流分科 会企画セッション
	座長 勝本 雅和	座長 仙石 慎太郎	座長 細野 光章	座長 林 和弘	座長 福田 佳也乃	座長 吉澤 剛	座長 枝村 一磨	座長 小沼 良直	座長 富澤 宏之	座長 旭岡 勲峻
9:30	1A01 大阪大学「共同研究講座・協働研究所」制度がもたらす効果 ○奈良 敬, 徳増 有治, 馬場章夫 (阪大)	1B01 ラディカルイノベーション発生 の規定要因: 理論と実証 ○濱岡 豊 (慶大)	1C01 中国の産官学連携推進の特徴 ○細川洋治 (NISTEP)	1D01 バックキャストを用いたライフスタイルデザイン手法とその有効性 ○古川柳藏 (東北大)	1E01 触媒作用によるブレイクスルー型イノベーションの創出 ○城村麻理子, 鈴木 浩 (日本経済大)	1F01 科学技術政策に医療制度はどう影響しうるのか? ; 現状と課題 ○齋藤裕美 (千葉大)	1G01 異分野融合型研究拠点の研究開発マネジメントの実践とその効果 ○安西智宏, 木村 紘子, 木村廣道 (東大), 仙石慎太郎 (京大)	1H01 産総研の今後の研究戦略—フラウンホーファー型研究機関への脱皮 ○中村吉明 (産総研)	1I01 日本の生命科学・医学分野のスター研究者におけるサイエンス・リンケージ分析 ○福澤尚美 (NISTEP), 依田 高典 (京大)	「ブレイクスルーの研究成果」について ○旭岡勲峻 (社会インフラ研究センター) ○鈴木 浩 (日本経済大) ○福澤尚美 (NISTEP), 依田 高典 (京大) ○大西 徹 (ブレイクスルー経営研究センター) ○澤泉重一 (富山県立大)
9:45	1A02 承認情報を用いた医薬品ライフサイクルマネジメントの調査研究 ○早乙女周子, 橋寺由紀子, 山本博一 (京大)	1B02 日本と韓国におけるオープンイノベーション2 ○濱岡 豊 (慶大)	1C02 次世代製造技術の研究開発: 中国の事例 ○周 少丹, 岡山 純子 (JST)	1D02 中長期インターンシップについての考察—「産学協働イノベーション人材育成コンソーシアム事業」を事例に— ○桑島修一郎 (京大)	1E02 自由形式申請書や他薦状を用いた異能化事例を参考に—評価対象者と評価者間におけるTransformative Researchを見越した理解共有とイノベーション資源としての失敗に関する線引きのための評価システムの可能性と課題— ○鈴木羽留香 (立命館大)	1F02 健康長寿社会の実現に向けた疾病の予知予防・診断・治療技術の俯瞰 ○小笠原敦, 重茂 浩美 (NISTEP), 鷺見芳彦 (北大/NISTEP), 林 和弘 (NISTEP), 古川貴雄 (共立女子大), 小柴 等 (NISTEP), 森 薫 (慶大/NISTEP), 大阿久 瑤子 (NISTEP)	1G02 日本国内外における天然ガス自動車の普及モデルの構築 ○祝 悦, 時松宏治 (東工大), 松本光崇 (産総研)	1H02 米国における研究開発エコシステムの特徴と最近の科学技術政策動向 ○遠藤 悟 (日本学術振興会/NISTEP)	1I02 技術文書に見るインターネット要素技術の動向に関する研究 ○藤井章博 (法政大)	討論
10:00	1A03 素材産業における共同研究ネットワークの時系列分析 ○藤 祐司 (東工大), 永松陽明 (横浜市立大)	1B03 ムーアの法則とその経済的評価—日本の半導体産業に対する省察— ○井上敬介 (北陸先端大)	1C03 次世代製造技術の研究開発: 米国・全米製造イノベーションネットワークの事例 ○岡山純子, 樋口 壮人 (JST)	1D03 教育のイノベーションに関する—高度情報社会における教育とは?— ○小粥幹夫 (日本経済大)	1E03 研究成果とイノベーションの橋渡し (「フェーズ II」の機能)—持続可能な素材利用システムのモデル化の事例から— ○醍醐市朗, 後藤 芳一 (東大)	1F03 健康長寿社会の実現に向けた重要疾病に関する大規模医療情報の活用検討 ○重茂浩美, 小笠原敦 (NISTEP), 佐藤直市, 安藤廣美, 鮎川勝彦, 福村文雄, 眞名子順一, 久川広則, 古谷秀文 (飯塚病院), 増本陽秀	1G03 台湾半導体産業における設計企業 (ファブレス) の発展 ○岸本千佳司 (国際東アジア研究センター)	1H03 研究・技術政策など実現のための政策金融と情報の非対称性の軽減に関する研究 ○亀谷祥治 (対外経済貿易大)	1I03 児童生徒期の体験と科学技術に対する意識に関する統計解析 ○細坪護幸 (NISTEP)	

9:30

9:45

10:00

10月18日(土) 10:15～11:15

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)	
10:15	1A04 How Startups Explore and Exploit Dynamic Instant Innovation (DII) from Experiment to Implementing New ○福島正義, 岡野康弘, 藤田美幸, 高山 誠 (新潟大)	1B04 Fusion R&D and research teams in an interdisciplinary-oriented institute — A bibliometric approach ○Avila-Robinson Alfonso, 仙石慎太郎 (京大)	1C04 次世代製造技術の研究開発: 英国の事例 ○津田憂子 (JST)	1D04 東大 GCLの学生イノベーション力の育成活動 ○木戸冬子, 國吉康夫 (東大)	1E04 一気通貫型イノベーション (国プロ・産学連携による植物バイオポリマーの創生) ○中澤慶久 (阪大/日立造船), 鈴木伸昭, 武野真也, 奈良 敬 (阪大), 後藤芳一 (東大)	1F04 「糖尿病の予知・予防」に係る政策オプションの作成 ○尾花尚弥 (三菱総研), 黒田昌裕 (JST), 出口弘 (東工大), 小笠原敦, 重茂浩美 (NISTEP), 星野悠哉 (JST), 河合毅治, 大橋毅夫, 土谷和之, 中尾杏子 (三菱総研)	1G04 中国自動車業界のOEM/OBM比率と業績に関する研究—中国第一汽車の事例— ○高山 直, 劉海山, 高山 誠 (新潟大)	1H04 中小企業イノベーション促進のための新たなチャレンジ—韓国事例報告— ○林 永周 (立命館大)	1I04 M&Aの株価効果に関する実証分析 ○上野修平, 梶山朋子, 大内紀知 (青学大)	企画セッション 続き	10:15
10:30	1A05 ナノテクノロジー分野における技術進展に関する研究—論文引用解析による検討— ○梅澤朋一, 藤村修三 (東工大)	1B05 先進国の製造業の将来: 何が語られているのか? ○西尾好司 (富士通総研)	1C05 産学連携に対する評価方法の研究 ○永松陽明 (横浜市立大), 藤 祐司 (東工大), 渡辺 肇 (横浜市立大)	1D05 討論	1E05 非上場創業ベンチャーの価値創造に関する分析研究 ○櫻井満也, 柿原浩明, 仙石慎太郎 (京大)	1F05 第5期科学技術基本計画に向けた地域科学技術イノベーション政策の課題と展望 ○岡本信司 (文科省)	1G05 中国・韓国・日本の自動車部品相互依存構造の分析 ○馬場敏幸 (法政大)	1H05 技術革新と経済発展の循環と相関 ○弘岡正明 (テクノ経済研究所)	1I05 知識間距離のポートフォリオ—マルチエージェント・シミュレーションを通して— ○河村竜幸 (キヤノンマシナリー), 伊佐田文彦 (関西大)		10:30
10:45	1A06 カーナビゲーションシステム企業における製品開発戦略 ○富田純一, 野中 誠, 山口裕之 (東洋大)	1B06 研究不正の与信管理によるリスクマネジメント ○竹澤慎一郎 (ゼネラルヘルスケア)	1C06 自動車産業における産学共同研究の実証的考察 ○齋藤裕美 (千葉大/NISTEP), 隅藏康一 (政策研究大学院大/NISTEP)	一般講演 <ホット 이슈> 研究開発の「成果」を問い直す 座長 林 和 弘 1D06 「高炭素金縛り」を解く「共進化」型研究開発プロジェクトの成果検証—JST-RISTEX環境・エネルギー領域の事後評価を事例に— ○重藤さわ子 (東工大), 堀尾正毅 (龍谷大)	1E06 オントロジー工学に基づく、低環境負荷のライフスタイルにおける心豊かさの構造への考察 ○岸上祐子, 古川柳蔵, 須藤祐子 (東北大), 溝口理一郎 (北陸先端大), 石田秀輝, 若林雄介 (東北大)	1F06 科学研究プロジェクトの動機は研究活動をどのように特徴づけるのか? —Hitotsubashi-NISTEP-Georgia Tech科学者サーベイから— ○伊神正貴 (NISTEP), 長岡貞男 (一橋大)	1G06 中国及び日本の不動産情報サイトと賃貸住宅仲介業に関する比較分析—020ビジネスモデルの中日比較検証— ○王 志豪, 高山直, 高山 誠 (新潟大)	1H06 科学技術政策調整・審議機構の日韓比較を通じた政策運営の争点分析 ○李 鍾律, 鄭宙鎬, 崔 東赫 (韓国科学技術企画評価院)	1I06 NEDO追跡調査による成功要因分析 ○沼田光紗, 一色俊之, 保坂尚子, 佐藤嘉晃, 染宮昭義 (NEDO)		10:45
11:00	1A07 極超音速ビジネスジェットの経済性評価モデル構築に関する研究 ○竹岡崇陽 (みずほ情報総研), 湊宣明, 小林冬馬, 遠藤一輝 (慶大), 田口秀之, 安田大介 (JAXA), 米井佑輔	1B07 海外R&D拠点の知識吸収とパフォーマンス ○村上由紀子 (早大)	1C07 発表中止	1D07 STI政策へのパブリックエンゲージメント: 「再生医療」と「夢ビジョン2020」を対象に ○吉澤 剛 (阪大), 加納 圭 (滋賀大), 工藤充 (京大), 菅万希子 (帝塚山大), 前波晴彦 (鳥取大), 水町衣里 (京大)	1E07 社会的期待との邂逅に基づく研究開発戦略立案の検討: 「都市から構築するわが国の新たなエネルギー供給構造」を例として ○中村亮二, 鈴木至, 齋藤広明, シンジャウ, 馬場寿夫, 関根 泰, 笠木伸英, 黒田昌裕, 吉川弘之 (JST)	1F07 エビデンススペースの政策形成に向けた取組の課題と展望—SciREXと科学技術イノベーション政策— ○赤池伸一, 坂下鈴鹿 (文科省)	1G07 心豊かな暮らしのかたちの構造分析—評価グリッド法を用いて— ○小川敬輔, 古川柳蔵 (東北大)	1H07 Horizon 2020における欧州技術プラットフォームを活用した官民パートナーシップ ○徳田昭雄 (立命館大)	1I07 NEDOプロジェクトにおける事後評価結果から得られるプロジェクトマネジメントに関する考察 ○中村葉央, 保坂尚子, 佐藤嘉晃 (NEDO)		11:00

10月18日(土) 11:15～11:45

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)	
11:15	1A08 ゲノム情報解析産業における新製品開発の方向性と間接競合が及ぼす役割 ○岡野康弘, 藤田美幸, 福島正義, 高山 誠 (新潟大)		1C08 中小企業の産学共同研究: アンケート調査の分析 ○能見利彦 (経産省)	1D08 研究成果の類型化による「社会実装」の道筋 ○茅 明子, 奥和田久美 (JST)	1E08 討論	1F08 討論	1G08 ポジティブ制約を応用したテクノロジーがライフスタイルに与える影響 ○太田貴仁, 古川柳蔵 (東北大)	1H08 規制が企業の研究開発活動に及ぼす影響 ○古澤陽子, 枝村一磨, 隅藏康一 (NISTEP)		企画セッション 続き	11:15
11:30				1D09 討論							11:30
11:45											11:45

10月18日(土) 12:30～12:45

総会

1階 プリズムホール

10月18日(土) 12:45～13:15

学会賞・論文賞 表彰式, 表彰者講演

1階 プリズムホール

10月18日(土) 13:15～13:45

会長講演

山本 眞一 (桜美林大学/本学会会長)

1階 プリズムホール

10月18日(土)13:45～14:15

特別講演

原山 優子 (内閣府総合科学技術・イノベーション会議常勤議員)

1階 プリズムホール

10月18日(土) 14:30～17:45

企画セッション

1階 プリズムホール

14:30～16:15 パネル討論 (第一部)

「実践に活かす科学技術イノベーション政策経営研究」

赤池 伸一 (文部科学省)

板谷 和彦 (東芝ビジネス&ライフサービス株式会社/東京農工大学)

原陽 一郎 (株式会社東京創研)

原山 優子 (内閣府総合科学技術・イノベーション会議)

平澤 洽 (公益財団法人未来工学研究所)

モデレータ

伊地知 寛博 (成城大学)

16:30～17:45 パネル討論 (第二部)

「科学技術イノベーションと本学会の在り方」

小沼 良直 (公益財団法人未来工学研究所)

齋藤 裕美 (千葉大学)

谷口 邦彦 (農林水産・食品産業技術振興協会)

吉海 正憲 (住友電気工業株式会社)

(他、調整中)

モデレータ

仙石 慎太郎 (東京工業大学)

10月18日(土) 18:00～20:00

懇親会

ユニオンスクエア 2階

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)
	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)③	一般講演 分析と評価②	一般講演 (ホットイシュー) 大学・公的研究機関に おける若手研究者の育 成	一般講演 国際(競争と協調)	一般講演 (ホットイシュー) 研究成果を効果的にイ ノベーションに結びつけ る方法論②	一般講演 (ホットイシュー) 第5期科学技術基本計 画策定に向けた政策分 析②	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)②	一般講演 イノベーション・起業	一般講演 (ホットイシュー) 第5期科学技術基本計 画策定に向けた政策分 析③	JWSE企画セッション
	座長 板谷和彦	座長 林 隆之	座長 山下泰弘	座長 馬場敏幸	座長 阪 彩香	座長 赤池伸一	座長 早乙女 周子	座長 吉岡(小林)徹	座長 遠藤 悟	座長 吉祥瑞枝
9:30	2A01 多国籍企業の途上 国での知財創出— 中国、タイのケー ス— ○近藤正幸(横国 大)	2B01 大学研究者の研究 目的・段階及び利 用研究費の変遷 ○細野光章 (NISTEP/東工 大), 伊藤 祥 (JST), 岡部康 成(浜松学院 大), 神里達博 (阪大), 倉田健 児(NEDO), 渡邊 英一郎(NISTEP)	2C01 リサーチアドミニ ストレーターの研 修教育プログラム ○中島一郎(早 大)	2D01 科学技術分野にお ける国際ビッグプ ロジェクトの立ち 上げとその意義 の変遷に対する考 察—巨大施設の建 設・運用を伴う既 存プロジェクトか らの示唆— ○山下恭範(文科 省), 井上 敦, 三石祥子(政策 研究大学院大)	2E01 NEDO実用化ドキュ メントから見たナ ショナルプロジェ クトの成功要因に ついて ○竹下 満, 吉田 朋央, 一色俊之, 山下 勝(NEDO)	2F01 サイエンス・リン ケージ手法を用い た科学依拠型産業 の時系列分析 ○玉田俊平太(関 西学院大), 内藤 祐介(人工生命研 究所), 塚場公則 (立命館大)	2G01 知的財産情報によ る製品ライフサイ クルとアーキテク チャの定量分析 ○中尾武寿(名古 屋商科大), 伊佐 田文彦(関西大)	2H01 ベンチャー介入型 バイオ・オープン イノベーションの オプションゲーム 分析 ○藤原孝男(豊橋 技術科学大)	2I01 第10回科学技術予 測調査 ○小笠原敦, 横尾 淑子(NISTEP), 七丈直弘	9:30 未来を支える女性 エンジニア ○小林信一(国立 国会図書館) ○鹿野憲子(NPO 日本P.E.F.E試 験協議会) ○中田喜文(同志 社大) ○弘岡正明(テク ノ経済研究所) ○山田 理(産総 研) ○若月 聡(東京 理科大/東邦大/ 日大) ○吉祥瑞枝 (JWSE)
9:45	2A02 企業における女性 研究者の雇用と特 許出願行動 ○枝村一磨 (NISTEP), 乾 友彦(学習院大)	2B02 特許における科学 論文引用の機能に ついて:引用のカ テゴリ化による 分析 ○富澤宏之 (NISTEP)	2C02 名古屋大学にお ける若手研究者お よび若手研究支援 者の育成に向けた取 組み ○天野優子(名 大)	2D02 欧州規制による技 術開発の波及と製 品設計の変化 ○鎌 瑞恵(東北 大)	2E02 技術アーキテク チャ分析の提案と 周辺研究課題 ○能見利彦(経産 省)	2F02 SBIR被採択者の日 米比較—日本はど こでイノベーショ ン政策を誤ったか ○山口栄一(京 大), 藤田裕二 (ターンストーン リサーチ)	2G02 イノベーション・ バリューチェーン のレジリエンス評 価(2)—ICTの二 面性 ○渡辺千俣(シン ガポール国立大)	2H02 新技術分野にお ける技術者コミュニ ティの形成と技術 標準 ○今井寿子(立命 館大)	2I02 第10回科学技術予 測調査—マテリア ル・デバイス・プ ロセス分野— ○蒲生秀典 (NISTEP)	9:45
10:00	2A03 新興市場向け製品 の第3国開発 ○近藤正幸(横国 大)	2B03 論著者IDによる 研究者を単位とし た計量書誌学的分 析 ○川島浩吾, 富澤 宏之(NISTEP)	2C03 科学研究への若手 研究者の参加と貢 献— Hitotsubashi- NISTEP-Georgia Tech科学者サー ベイから— ○伊神正貴 (NISTEP), 長岡 貞男(一橋大), John P. Walsh (ジョージア工科 大)	2D03 国際ビッグプロ ジェクトの設立及 び運営における課 題について—天文 学分野の国際ビ ッグプロジェクトの 事例調査— ○井上 敦, 三石 祥子(政策研究 大学院大), 山下 恭範(文科省)	2E03 産学共創ソーシャ ルイノベーション の深化に向けて ○福田佳也乃, 吉 川誠一(JST)	2F03 イノベーション理 論の基盤としての 知識構造の可視化 ○藤田裕二(ター ンストーンリサー チ), 川口盛之助 (盛之助), 山口 栄一(京大)	2G03 イノベーション・ バリューチェーン のレジリエンス評 価(3)—ICT大国 の同質性・異質性 ○渡辺千俣(シン ガポール国立大)	2H03 中小製造企業の独 自技術の醸成と事 業化の実証研究 (その1) ○櫻井敬三(日本 経済大)	2I03 第10回科学技術予 測調査「宇宙・海 洋・地球・科学基 盤」分野 ○横尾淑子, 小笠 原敦(NISTEP)	10:00
10:15	2A04 民間企業へのアン ケート調査に基づ く研究開発・イノ ベーションの課題 ○隅藏康一, 枝村 一磨, 福澤尚美, 古澤陽子 (NISTEP)	2B04 特許による科学論 文引用を利用した 日本の研究開発の 特徴についての分 析 ○吉永大祐, 調麻 佐志(東工大)	2C04 研究者育成にお ける「科学と社会」 教育の取り組み— 総合研究大学院大 学の事例 ○標葉隆馬, 飯田 香穂里, 中尾 央, 菊池好行, 伊 藤憲二, 平田光 司, 長谷川真理子 (総研大)	2D04 中国における公的 研究機関の現状 ○古谷真帆(東 大)	2E04 イノベーション・ プロセスにおける コーディネート活 動の実態調査とそ の分析 ○西川洋行(県立 広島大)	2F04 医薬品産業にお ける科学技術イノ ベーション政策の 最適解—米国SBIR プログラムがもた らした驚愕の経済 効果 ○山本晋也(同志 社大), 山口栄一 (京大)	2G04 宇宙旅行の市場予 測 ○池島佑介, 塚場 公規(立命館大)	2H04 プロダクト・イノ ベーションとプロ セス・イノベー ションの共進化 ○小沢一郎(専修 大)	2I04 第10回科学技術予 測調査—ICT分野 の成長の方向に関 して ○七丈直弘, 村田 純一, 野村 稔 (NISTEP)	10:15

10月19日(日) 10:30~11:30

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)	
10:30	2A05 アンケート調査による企業のイノベーション意識の分析 ○小松康俊(日本経済大)、大来雄二(金沢工大)、伊藤裕子(NISTEP)	2B05 ライフサイエンス分野研究動向の可視化 ○調麻佐志(東工大)	2C05 大学等における優秀な若手研究者のリテンション・マネジメント ○丸山浩平(早大)	2D05 「科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」の推進に向けた試行的実践」調査研究結果からの示唆 ○三石祥子, 井上敦(政策研究大学院大), 山下恭範(文科省)	2E05 次世代ものづくり基盤技術の俯瞰に向けた検討 ○岡山純子, 有本建男, 高島洋典, 宮下 哲, 馬場寿夫, 島津博基, 緒方 寛, 豊内順一, 飛田浩之, 福田佳也乃, 己斐裕一, 北場 林, 中山智弘, 古川雅士, 浅野佳那(JST)	2F05 Evaluation of Small Business Innovation Research Programs in Japan ○井上寛康(大阪産業大), 山口栄一(京大)	2G05 SSSCMにおけるパートナーシップに関する研究 ○松浦清一, 伊佐田文彦(関西大)	2H05 中小製造企業が中国で成功するための必要条件 ○櫻井敬三(日本経済大)	2I05 第10回科学技術予測調査—環境・資源・エネルギー分野 ○村田純一, 浦島邦子, 小笠原敦(NISTEP)	企画セッション 続き	10:30
10:45	2A06 事業化を見据えた研究開発の取り組み活動について—循環社会構築型光触媒産業創成プロジェクトを事例に— ○森 一也, 池田洋子, 高木雅敏, 土屋裕子, 山野慎司, 安居 徹(NEDO)	2B06 自動車産業における協力会の変化 ○佐藤政行, 櫻井敬三(日本経済大)	2C06 何が大学院生の研究意欲を高めるのか? ○金間大介(北海道情報大)	2D06 発表中止	2E06 社会的期待に応える研究開発戦略立案—CRDSにおける2つのアプローチ— ○前田知子, 中村亮二, 中本信也, 豊内順一, 飛田浩之, 嶋田一義, 庄司真理子, 岩城拓, 笠木伸英, 吉川弘之(JST)	2F06 不確実性の高いイノベーション創出のための科学技術政策 ○玄場公規(立命館大)	2G06 不確実な需要に対する最適なリアル・オプション行使のための生産量の特性について ○久米克典, 藤原孝男(豊橋技術科学大)	2H06 中小企業のイノベーション促進政策の方法と効果 ○名取 隆(立命館大)	2I06 第10回科学技術予測調査：サービス化社会分野 ○小柴 等, 林和弘, 小笠原敦(NISTEP)		10:45
11:00	2A07 研究開発組織が新展開志向に転換する過程に関する事例研究 ○新村成彦, 小坂満隆(北陸先端大)	2B07 NEDOプロジェクトから生まれた「NEDOインサイド100製品」に関するインパクト評価に関する研究 ○木村紀子, 山下勝, 一色俊之, 吉田朋央, 竹下 満(NEDO)	2C07 海外企業でのインターンシップで学生を実務練習 ○桑原 裕(GVIN)	2D07 国際的な研究交流における多様性 ○依田達郎, 大竹裕之(未来工研)	2E07 討論	2F07 特許・企業情報のマイクロ・マクロツール「日本知図」の開発(1) ○内藤祐介(人工生命研究所), 相馬 亘, 藤田裕二(日大), 治部真理(OECD/JST), 西田正敏(人工生命研究所)	2G07 サードプレースを包含したサービスビジネスモデルの可能性 ○杉山大輔, 白肌邦生, 小坂満隆(北陸先端大)	2H07 発表中止	2I07 科学技術予測調査速報(7)社会基盤分野 ○林 和弘, 辻野照久, 蒲生秀典, 浦島邦子, 小柴等, 小笠原敦(NISTEP)		11:00
11:15	2A08 PMコンピテンシーと新規事業 ○堀江宣裕, 井川康夫(北陸先端大)	2B08 NEDOプロジェクトが人材育成に与える影響とその分析手法 ○吉田朋央(NEDO), 大竹裕之(未来工研)	2C08 討論			2F08 特許・企業情報のマイクロ・マクロツール「日本知図」の開発(2) ○相馬 亘(日大), 内藤祐介(人工生命研究所), 藤田裕二(日大), 治部真理(OECD/JST), 西田正敏(人工生命研究所)	2G08 中国における次世代自動車の普及に影響する技術的・政策的・社会的要因の分析 ○趙 偉琳(富士通総研)	2H08 「クラウドイノベーション」の誕生：群衆が生み出すイノベーションの利点と課題 ○中田行彦(立命館アジア太平洋大)	2I08 討論		11:15

11:30

11:30

10月19日(日) 11:30~12:30

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)	
11:30	2A09 生活支援ロボット分野における国際標準化及び認証に関する研究 ○上條由紀子(金沢工大)、橋爪泰夫(橋爪特許事務所)			立命館テクノロジー・マネジメント研究科 企画セッション 研究発表セッション(発表15分、質疑応答5分) 企業間連携による共同開発におけるフェーズフロントエンド段階での重要事項について ○櫻井克己, 名取隆(立命館大)	立命館テクノロジー・マネジメント研究科 企画セッション 広報・教育紹介セッション(発表25分、質疑応答5分) 立命館MOTの目指すイノベーションの確立とイノベーションリーダー養成のための実践型教育 ○青山 敦(立命館大)	2F09 アメリカの科学技術イノベーション政策をめぐるダイナミズム: SBIRプログラム設置の歴史的背景 ○ヤング吉原麻里子		2H09 ハイテク中小企業群におけるR&D性向とイノベーションに関する調査研究 ○鈴木勝博(東工大)		企画セッション 続き	11:30
11:45						2F10 討論					11:45
12:00				中小製造企業の新規事業開発における市場の不確実性の削減: "Planned Happenstance Theory"の適用についての考察 ○大谷隆児, 名取隆(立命館大) 医療専門職認定制度についての提案—診療放射線技師認定専門技師の事例— ○片桐邦彦, 名取隆(立命館大)	立命館MOTならではの科目『ブラクティカム』—ビジネスの場で理論を実践 ○高梨千賀子(立命館大)						12:00

12:30

12:30

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)	
	一般講演 (ホットインシュア) グローバル・ニッチト ップ企業のイノベーション 戦略 座長 福谷正信	一般講演 科学技術イノベーション 政策の諸課題 座長 伊神正貴	一般講演 知的財産 座長 江藤 学	一般講演 技術経営(事例・ビジネ スモデル・事業化)③ 座長 玉田俊平太	一般講演 人材 座長 福澤尚美	一般講演 (ホットインシュア) 第5期科学技術基本計 画策定に向けた政策分 析④ 座長 小笠原 敦	一般講演 分析と評価③ 座長 調 麻佐志	一般講演 研究・イノベーション政 策② 座長 大津留 榮佐久	一般講演 技術経営(戦略・R&Dマ ネジメント)④ 座長 藤原孝男	一般講演 産官学連携・地域② 座長 七文直弘	
13:00	2A15 GNT企業の事例研 究 ○中山晴生(立命 館アジア太平洋 大)	2B15 イノベーション支 援政策の立案と持 続的展開(事例: 三重県「地域資源 活用型医薬品等開 発促進事業」) ○後藤芳一(東 大), 樋口奈津 子, 土性千恵, 高 村 康, 増田直樹 (三重県), 竹川 智子(フラン)	2C15 秘密情報の保護制 度の在り方に関す る一考察 ○加藤 浩(日 大)	2D15 企業による復興事 業事例①:ものづ くりの技術で高機 能野菜に挑む! ○川島 啓, 中村 研二(日本経済研 究所), 佐賀 浩 (北海道東北地域 経済総合研究 所), 佐藤清志 (復興庁)	2E15 半導体産業を中心 とした技術系人材 の育成環境の課題 ○小沼良直(未来 工研)	2F15 日本の論文数はな ぜ減少したのか: その前に「なぜ論 文を書くのか」 ○飯嶋秀樹(同志 社大), 山口栄一 (京大)	2G15 産業の集積と生産 性に関する研究— 都道府県別デー タを用いた実証分 析 ○湯舟勇介, 梶山 朋子, 大内紀知 (青学大)	2H15 事後評価結果から 見たNEDOプロジ ェクトの特徴 ○加藤知彦 (NEDO), 柴山創 太郎, 馬場靖憲 (東大)	2I15 研究コンソーシア ムの効果—公的研 究開発プログラム における成果特許 の実証研究— ○吉岡(小林) 徹 郎, 渡部俊也(東 大)	2J15 「東京大学大槌イ ノベーション協創 事業」における 産学公民連携 ○太田与洋, 黒倉 壽, 鎌田 実(東 大)	13:00
13:15	2A16 GNT企業のイノ ベーション戦略— 日本型の特性を生 かしたグローバル 化推進の一考察— ○高橋 浩(北陸 先端大)	2B16 大規模組織におけ る知識移転:知識 仲介人の知識賛同 要因の分析 ○伊藤朝陽, 白肌 邦生(北陸先端 大)	2C16 国立大学の特許の 特色:発明者と技 術領域の分析 ○細野光章 (NISTEP/東工 大), 中山保夫 (NISTEP)	2D16 製造業における産 業集積と生産性 ○中西敏之(神戸 大)	2E16 研究者のNIH研究 プロジェクトへの 参画とネットワ ーク形成 ○山下泰弘(山形 大), 吉永大祐 (東工大)	2F16 科学技術イノベ ーション政策にお ける歴史的俯瞰と構 造化 ○赤池伸一 (NISTEP/文科 省), 吉村哲哉 (三菱総研), 松 尾敬子(JST)	2G16 環境政策の環境保 全効果を向上させ る地域基盤に関す る研究 ○朝日遥子, 梶山 朋子, 大内紀知 (青学大)	2H16 高付加価値産業へ の新たな社会イン フラ事業戦略とそ の展開 ○旭岡叡峻(社会 インフラ研究セン ター)	2I16 オープン・クロー ズド設計による 三位一体(事業戦 略・技術戦略・知 財戦略)の戦略論 ○岩本 隆(慶 大), 楠浦崇央, 橋本純一, 富松大 介 (TechnoProducer)	2J16 産学連携推進にお けるコミュニケーション に関する一 考察 ○寛 一彦(東 大)	13:15
13:30	2A17 グローバルニッ ト企業の特性的な 戦略の特性の類型 化の試み ○吉村哲哉(三菱 総研)	2B17 ボトムアップ型イ ノベーション支援 政策の立案と持続 的展開(事例: 「サポイン制度 (利用実績と改変 の経緯)」) ○平井淳生, 潮 高史(経産省・中 小企業庁), 後藤 芳一(東大)	2C17 材料分野の科学技 術開発と素材の物 質特許について ○東野博文(弁理 士)	2D17 企業による復興事 業事例②:石巻 発!世界一の藻類 バイオマス燃料技 術を確立する ○川島 啓, 中村 研二(日本経済研 究所), 佐賀 浩 (北海道東北地域 経済総合研究 所), 佐藤清志 (復興庁)	2E17 平成26年版科学技 術白書について ○篠原千枝(文科 省)	2F17 「科学技術イノ ベーション政策の 科学」の俯瞰・構 造化の具体化に向 けた検討 ○己斐裕一, 佐野 多紀子, 松尾敬 子, 星野悠哉 (JST)	2G17 わが国の太陽電池 の価格低減に対す る研究開発と導入 助成の寄与度 ○遠藤栄一(産総 研)	2H17 製品レイヤーを考 慮した計量書誌分 析に関する研究 ○高野泰朋, 梶川 裕矢(東工大)	2I17 意匠情報に基づく デザイン評価の試 み ○勝本雅和, 大西 麻未(京都工芸織 維大)	2J17 次世代製造技術の 研究開発:ドイツ の事例 ○澤田朋子 (JST)	13:30
13:45	2A18 GNT企業の経営と 可能性 ○藤本武士, 大竹 敏次(立命館アジ ア太平洋大)	2B18 ボトムアップ型イ ノベーション支援 政策の立案と持続 的展開(事例: 「サポイン制度 (設置目的と政策 の意義)」) ○後藤芳一(東 大), 潮 高史, 平井淳生(経産 省・中小企業庁)	2C18 日本特許出願の公 開前における権利 化の動向 ○正井純子	2D18 「お菓子工場に変 身した小学校」— 廃校施設を有効活 用する取り組み ○樋口元信(山口 油屋福太郎)	2E18 日本のイノベ ーションシステムに おける高等専門学 校の機能の検討 ○澤浦文章(国立 高専機構/筑波 大)	2F18 我が国の研究費制 度に関する俯瞰 的・基礎的検討へ のアプローチ ○佐藤 靖, 佐野 多紀子, 松尾敬 子, 有本建男 (JST)	2G18 Chemical Abstractsに着目 した化学の動向分 析に関する考察 ○林 和弘, 白川 展之, 小笠原敦 (NISTEP)	2H18 公設試験研究機関 における評価活動 と組織改編の実態 永田晃也, ○小林 俊哉, 長谷川光 一, 諸賀加奈, 栗 山康孝(九大)	2I18 高度な知識集約社 会を目指すシンガ ポールの人材育成 について ○氏家江江子 (SBFコンサル ティング)	2J18 次世代製造技術の 研究開発:EUの事 例 ○山下 泉 (JST)	13:45

10月19日(日) 14:00~15:00

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)	
14:00	<p>2A19 データから見る GNT企業の特徴 ○小沼良直(未来工研)</p>	<p>2B19 産総研における ワーク・ライフ・ バランス支援 (7) ○山田 理, フェ ドロフ ドミト リ, 加藤 進, 鈴 木麻理, 青木真理 子(産総研)</p>	<p>2C19 製菓産業における 強制実施種の産業 への影響—インド ネシアにおける政 府使用の設定 ○三森八重子(筑 波大)</p>	<p>2D19 企業による復興事 業事例③: 間伐材 を活用した高級杉 割り箸で林業と地 域を再生 ○川島 啓, 中村 研二(日本経済研 究所), 佐賀 浩 (北海道東北地域 経済総合研究 所), 佐藤清志 (復興庁)</p>	<p>2E19 後期中等教育から 高等教育に到る期 間における, 人材 育成取り組みに関 する工夫について —特に女性人材育 成支援の観点から — ○若月 聡(東京 理科大/東邦大/ 日大), 若月温美 (東葉高等学校/ 千葉大)</p>	<p>2F19 科学技術イノベー ション政策及び予 算の俯瞰に向けた 取り組み ○松尾敏子, 有本 建男, 佐藤 靖, 佐野多紀子 (JST)</p>	<p>2G19 オントロジー工学 を用いた持続可能 で心豊かな暮らし 方の構造分析—宮 城の事例— ○若林雄介, 古川 柳蔵, 須藤祐子 (東北大)</p>	<p>2H19 公設試験研究機関 における広域連携 の実態 ○小林俊哉, 永田 晃也, 長谷川光 一, 諸賀加奈, 栗 山康孝(九大)</p>	<p>2I19 新興国における企 業の研究開発—高 度人材の獲得— ○藤原綾乃, 渡部 俊也(東大)</p>	<p>2J19 PPPフロンティア —豊かな社会を創 るためにPPPがで きること ○阿部仁志(沖電 気工業/東洋 大), 後藤礼彦 (竹中工務店), 木佐貫正博 (RPI)</p>	14:00
14:15	<p>2A20 グローバル・ニッ チトップ企業にお ける成長戦略—日 独GNT企業の比較 分析— ○難波正憲, 福谷 正信, 牧田正裕, 藤本武士(立命館 アジア太平洋大)</p>	<p>2B20 研究活動における 大学間連携の現状 と課題 ○原田健太郎(徳 島大)</p>	<p>2C20 GPU IPベンダの知 的財産戦略に関す る—考察 ○上條由紀子(金 沢工大), 大津留 榮佐久(福岡県産 業・科学技術振興 財団), 川村竜登 (金沢工大)</p>	<p>2D20 企業による復興事 例④: 温泉旅館の 調理部門改革を ベースにした ピュッフェダイニ ング運営で風評被 害克服に挑戦 ○中村研二, 川島 啓(日本経済研究 所), 佐賀 浩 (北海道東北地域 経済総合研究 所), 佐藤清志 (復興庁)</p>	<p>2E20 女性研究者の増加 が研究成果に与え る影響: 試行的分 析と考察 ○加藤真紀(横国 大)</p>	<p>2F20 「重要施策デー タベース」に見る科 学技術情報政策 ○前田知子(政策 研究大学院大)</p>	<p>2G20 INSEADにおけるグ ローバルイノベー ションインデック ス(GII)の変遷 と日本の順位 ○神田由美子 (NISTEP)</p>	<p>2H20 ナノテク・先端部 材実用化研究開発 における制度設計 の分析 ○橋本 薫, 今西 大介(NEDO)</p>	<p>2I20 製菓企業のオープ ンイノベーション の規定要因: 創業 と創剤の比較 ○鈴木博文(名古 屋商科大), 伊佐 田文彦(関西大)</p>	<p>2J20 地域大学発技術 シーズの実用化に 関する考察—弘前 大学のプロテオグ リカントと香川大学 の希少糖の比較分 析— ○野澤一博 (NISETP)</p>	14:15
14:30	<p>2A21 ドイツにおける産 学公連携とイノ ベーションクラス ター—フラウン ホフナーの研究 所を中心として— ○挾間壽文(産総 研)</p>			<p>2D21 企業による復興事 例⑤: 「売る」を 科学し、衣料品補 修から「お直しコ ンシェルジュ」へ ○中村研二, 川島 啓(日本経済研究 所), 佐賀 浩 (北海道東北地域 経済総合研究 所), 佐藤清志 (復興庁)</p>	<p>2E21 我が国の女性研究 者のアカデミック キャリアパスに関 する考察 ○山下恭範(文科 省)</p>	<p>2F21 科学技術白書にお ける重要施策の データベース化と 政策分析 ○岸本晃彦 (NISTEP), 赤池 伸一(文科省), 富澤宏之 (NISTEP)</p>	<p>2G21 研究成果の「卓越 性」指標の多様性 ○林 隆之, 土屋 俊(大学評価・学 位授与機構)</p>	<p>2H21 日本で有機農法の 普及が進まない理 由—TISフレーム に基づく有機農法 の検討— ○藤井雅雄, 三藤 利雄(立命館大)</p>	<p>2I21 プラットフォーム ・ビジネスにお けるダイナミッ ク・ケイバビリ ティの実証研究 ○前川拓滋(名古 屋商科大), 伊佐 田文彦(関西大)</p>	<p>2J21 京都大学における 産官学連携活動に 関する考察—公 的研究開発事業の 観点から— ○桑島修一郎(京 大)</p>	14:30
14:45	<p>2A22 「おもてなし」型 価値共創の視点 (第4報) —スロ ベニアにおける宿 泊・ツーリズムの イノベティブ事 例研究より ○中村孝太郎 (イ・クラフト /北陸先端大), Tina Hedi Zakonjsek (Bank of Tourism Potentials in Slovenia)</p>					<p>2F22 デルファイ調査分 析システム Delphinの構想と 開発 ○小柴 等, 林 和弘, 重茂浩美 (NISTEP), 古川 貴雄(共立女子 大), 小笠原敦 (NISTEP)</p>		<p>2H22 イノベーション政 策における公共部 門の役割の変容: フィンランドにお ける「イノベー ションのための公 共調達」政策の事 例分析 ○徳丸直穂(名工 大)</p>	<p>2I22 知識社会基盤への 転換期における 「知識産業革命」 とその事業戦略 ○旭岡勲峻(社会 インフラ研究セン ター)</p>		14:45

10月19日(日) 15:00～15:45

	A会場 (1階 P105教室)	B会場 (1階 P106教室)	C会場 (1階 P107教室)	D会場 (1階 P108教室)	E会場 (1階 P109教室)	F会場 (1階 P110教室)	G会場 (1階 P111教室)	H会場 (1階 P112教室)	I会場 (1階 P113教室)	J会場 (1階 P114教室)	
15:00	<p>2A23 地域における食料品製造業の高付加価値化 ○金間大介(北海道情報大)</p>	<p>一般講演 産官学連携・地域③ 座長 齋藤 裕美</p> <p>2B23 国立大学における研究開発の選択と集中の事例報告(山形大学における有機エレクトロニクス研究を巡る拠点化について) ○佐野多紀子(JST)</p>	<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)⑤ 座長 古川 柳蔵</p> <p>2C23 「植物工場ビジネス」の多様性—ビジネスの価値形成構造をモデル化する— ○伊藤宏比古, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構), 川村兼司(帝人)</p>	<p>一般講演 技術経営(事例・ビジネスモデル・事業化)④ 座長 川島 啓</p> <p>2D23 企業による復興事業事例⑥: 伝統産業を極め、様々な分野への展開可能性に挑戦 ○佐賀 浩(北海道東北地域経済総合研究所), 中村研二, 川島 啓(日本経済研究所), 佐藤清志(復興庁)</p>	<p>一般講演 科学と社会 座長 標葉 隆馬</p> <p>2E23 大学・学協会の社会的責任論 ○吉澤 剛(阪大)</p>	<p>2F23 日本の研究の多様性を測る—サイエンスマップを用いたSci-Geoチャートの提唱— ○阪 彩香, 伊神正貴(NISTEP)</p>	<p>一般講演 技術経営(教育・育成) 座長 加藤 浩</p> <p>2G23 地域コンソーシアムによる地域活性化を目的とした企業人材育成事業 ○西川洋行(県立広島大)</p>				15:00
15:15	<p>2A24 地方のGNT企業の経営—内山工業(株)を事例として— ○戸前壽夫(岡山大)</p>	<p>2B24 「地域技術」政策の展開と課題(4) ○佐脇政孝(産総研)</p>	<p>2C24 「機能性保持・形態変容型」加工技術の可能性—食品産業における多様な新加工技術とビジネス動向を踏まえて— ○檜山喜章, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)</p>	<p>2D24 企業による復興事業事例⑦: 電子部品製造業からスイーツづくりへの参入 ○佐賀 浩(北海道東北地域経済総合研究所), 中村研二, 川島 啓(日本経済研究所), 佐藤清志(復興庁)</p>	<p>2E24 大型加速器を用いた大規模物理学実験における論文生産システムと報奨 ○足立枝実子, 伊藤泰信, 梅本勝博(北陸先端大)</p>	<p>2F24 討論</p>	<p>2G24 実用化支援開発機能を担う技術者の育成システムの分析 ○根本正博(日本原子力研究開発機構)</p>				15:15
15:30	<p>2A25 討論</p>	<p>2B25 地域発のライフ・イノベーションへの実践的取組み—三重県、規制当局による医薬品開発支援(第二報)— ○樋口奈津子, 土性千恵, 高村康, 増田直樹(三重県), 竹川智子(フランク), 後藤芳一(東大)</p>	<p>2C25 機能性食材における古典・古典近似・古典相似モデル—生物由来機能性素材事業におけるビジネスと知財マネジメント— ○久保恵美, 妹尾堅一郎(産学連携推進機構)</p>	<p>2D25 感覚的便益を実現する製品開発 ○氏田壮一郎(関西学院大学)</p>	<p>2E25 ImPACT等のハイリスク研究にみる回収スパンと財務当局との調整事例を参考に— Transformative Research評価理念文化へのキャピタルゲイン型クラウドファンディングによる潜在シーズの政策エビデンス化と対話基盤を用いた受益者自身による潜在シーズの配当創出とのマッチングの可能性と課題— ○鈴木羽留香(立命館大)</p>		<p>2G25 地域の技術系企業と連携した技術経営専門職大学院における実践的演習の取組み ○板谷和彦(東京農工大)</p>				15:30

15:45

15:45

